

☆*****☆

ニッセイメール配信サービス（メルマガ）

【メルマガ内容】

DB基金（ ） DB規約（ ） DC （ ）
厚年基金（ ） 会計基準（ ） その他 （○）

【タイトル】 第1回資産所得倍増分科会の開催について

☆*****☆

平素より当社社業につき格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

政府は2022年10月17日、「第1回資産所得倍増分科会」を開催しましたので、ご案内いたします。

当分科会は、6月7日に閣議決定された「新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画」（※1）において、資産所得倍増について、「新しい資本主義実現会議に検討の場を設け、本年末に総合的な『資産所得倍増プラン』を策定する。」とされたことにより、開催されたものです。

■内閣官房 HP、第1回資産所得倍増分科会

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/atarashii_sihonsyugi/bunkakai/sisanshotoku_dai1/index.html

（※1）2022年6月8日発行メルマガ

「骨太の方針」、「新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画」を閣議決定

https://www.sa.nissay.co.jp/media/info2022/magazine/n332_nenkin_magazine_20220608.pdf

第1回の会議において、出席した岸田総理大臣は、冒頭で以下のとおり述べています。

（一部抜粋）

「新しい資本主義では、『貯蓄から投資』を進め、家計の保有する1,000兆円の現預金を投資につなげることで、持続的な企業価値向上の恩恵が家計に及ぶ好循環を作るため、本年末に総合的な資産所得倍増プランを策定いたします。NISAの抜本的な拡充・恒久

化や、iDeCo制度の改革といった制度面の支援に加え、消費者に対して中立的で信頼できる助言者制度の創設など、中間層を含む幅広い層の資産形成支援について、具体的な検討を進めてまいります。」

引用元：首相官邸 HP https://www.kantei.go.jp/jp/101_kishida/actions/202210/17shisan.html

新しい資本主義実現会議において10月4日にとりまとめられた『新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画』の実施についての総合経済対策の重点事項(※2)において、重点事項として掲げられた「資産所得の倍増」について、今後当分科会にて有識者と議論を進め、年末に「資産所得倍増プラン」を策定することとされています。

(※2)「新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画」の実施についての総合経済対策の重点事項
(一部抜粋)

IV. 資産所得の倍増

- ・我が国個人の金融資産 2,000 兆円のうち、その半分以上が預金・現金で保有されている。家計が豊かになるために家計の預金が投資にも向かい、持続的な企業価値向上の恩恵が家計に及ぶ好循環を作る必要がある。
- ・本年末に総合的な「資産所得倍増プラン」を策定する。

(1) NISA の抜本的拡充・恒久化

- 個人金融資産を貯蓄から投資にシフトさせるべく、NISA の抜本的拡充や恒久化について検討し、本年末の来年度税制改正において結論を得る。

(2) iDeCo 制度の改革

- iDeCo の加入可能年齢の引上げなど、iDeCo 制度の改革について検討し、本年末の来年度税制改正において結論を得る。

(3) 中間層を含む幅広い層の資産形成支援

- 消費者に対して中立的で信頼できる助言者制度の創設を進める。このため、準備費用の確保及び助言者の養成の支援を図る。
- 安定的な資産形成の重要性を浸透させていくための金融教育の充実を図る。

引用元：内閣官房 HP、新しい資本主義実現会議(第10回)資料

https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/atarashii_sihonsyugi/pdf/juutenjikou_set.pdf

=====

日本生命保険相互会社

団体年金部 団体年金コンサルティング課

年金 NEWS・基金照会窓口

〒100-8288 東京都千代田区丸の内 1-6-6

T E L 03-5533-5572

F A X 03-5533-5228

E-mail kikinmadoguti@nissay.co.jp

日本 - 年基 - 202210-170-0311-D